指導案シートNo.1(授業1回分の設計)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 授業担当者/  記入者 |  | | 記入日 | 2019.1.24 | | |
| 授業予定日 | 新年度 | | |
| 科目名 | 美容基礎学 | ５０分 | 時期 | 第３回目／  全３０回 | | |
| 学習目標 | シザーを正しく動かすことができる | |  |  | | |
| 理解度確認方法 | シザー確認試験 | |  |  | | |
| 事象 | 指導内容 | 時間 | 動画教材 | 動画時間 | フェーズ | |
| 1 学習者の注意を喚起する | トリミングにおけるシザーの動きの重要性を伝える | ２分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 |  | 導入 | |
| 2 授業の目標を知らせる | パワーポイントを使用して目標（各種の動かし方）を伝える | ２分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 |  |
| 3 前提条件を思い出させる | シザーの部分名称及び危険性についての確認し、前回授業でおこなった持ち方と動かし方を確認する | ４分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 | ２分 |
| 4 新しい事項を提示する | 各種の動かし方を提示し、注意事項を伝える | ７分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 | １分 | 展開 | 情報提示 |
| 5 学習の方針を与える  （理解を促進する手法を用いる） | 各自で各種の動かし方を一つずつおこなってもらい、確認する | ８分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 |  |
| 6 練習の機会を作る | 各自で練習 | １０分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 |  | 学習活動 |
| 7 フィードバックを与える | 二人組になり、交互にお互いのシザーの動きを確認する。この時、相手の動画を撮影する。 | １０分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 |  |
| 8 学習の成果を評価する | ７で確認した状況を、動画を見ながらお互いに評価する | ５分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 |  | まとめ | |
| 9 保持と転移を高める | 次回は実際に人工の被毛を使ってきる練習をすることを伝える | ２分 | 使用, 不使用, 要検討, その他 |  |

(全専研IDテキスト p.91をベースに作成)

指導案シートNo.2(動画教材の設計)

|  |  |
| --- | --- |
| 動画のタイトル | 1. シザーの持ち方　②シザー練習①　③シザー練習動かし方 |
| 9教授事象 | ３の前提条件と４の新しい事項 |
| 動画教材の  位置づけ | 学生に対して授業の中で分かりやすく提示するためと、自宅学習において各自で確認するため |
| 動画の長さ(分) | 全て１分弱 |
| 動画教材の学習目標 | シザーの持ち方、動かし方、移動ができる |
| 動画教材の目標達成度の確認法 | 練習後、持ち方・動かし方の実技試験を実施 |
| 学習事項・要点 | 各指の位置、動かし方、移動時のシザーの向き、移動時の方向 |
| 動画にする際の留意点 | 演者の手などで見にくくならないようにする。出来るだけＵＰにする |
| 動画の活用法  (学習者への指示を含む) | 授業中に不明な点の確認及び自宅学習にて活用 |
| 動画制作方法 | スマホにてユーチューブ |
| 公開時期と方法 | ４月の授業時にユーチューブＵＲＬを提示 |
| 動画の見せ方  (ストーリーボードは別添) |  |
| 制作と運用  スケジュール |  |
| 備考 |  |